



## 胃がんについて知っておきたいこと -胃がんの疫学・診断・治療-

最近「大腸がん、肺がんは増え、胃がんは減った。」と言われます。しかし、日本における胃がんにかかる人の数は、全がん種の中で2番目、その死亡者数は3番目に多いのが現状です。現在、胃がんに対する治療は、なんでも手術といった画一的な治療から、早期がんには侵襲の軽減を目指した内視鏡的治療や傷の小さな腹腔鏡下胃切除術、進行がんには様々な化学療法などその進行程度によって多様になってきています。本講演では皆様に最も身近である、「胃がん」についてお話しします。

### 《講師》



森 幹人 (もり・みきと)

消化器外科部長

国際医療福祉大学 病院教授

### 《プロフィール》

東京医科歯科大学卒、医学博士  
前帝京大学ちば総合医療センター外科講師

日本外科学会認定指導医・外科専門医、日本消化器外科学会認定指導医・消化器外科専門医・消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会認定消化器病専門医、日本食道学会食道科認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医

これまで、専門である上部消化管疾患、特に食道がん・胃がんの診断・治療（鏡視下手術を含む）に従事してきました。鼠径ヘルニアや虫垂炎等の良性疾患に対する治療にも鏡視下手術を積極的に取り入れています。こうした知識と経験を活かし、地域社会への医療貢献を心がけています。

# 《講演》 9月21日(土)

《会場》 当院研究棟2F 大会議室

《時間》 10:30~11:30 (受付9:30~)

※講演のほか、リハビリ体操、血圧測定を行う予定です。

□定員 150名

□要予約

□定員になり

次第締切



〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14  
国際医療福祉大学市川病院  
(国福大市川病院)

お申込み・お問い合わせ **047-375-1111**

《受付時間》8:30~17:00 (日祝除) 総務課『けんこう教室担当者』

<http://ichikawa.iuhw.ac.jp> (ホームページから、お申込みできます)



■北総線『矢切駅』徒歩3分  
■市川駅・松戸駅から京成バス『矢切駅』徒歩3分